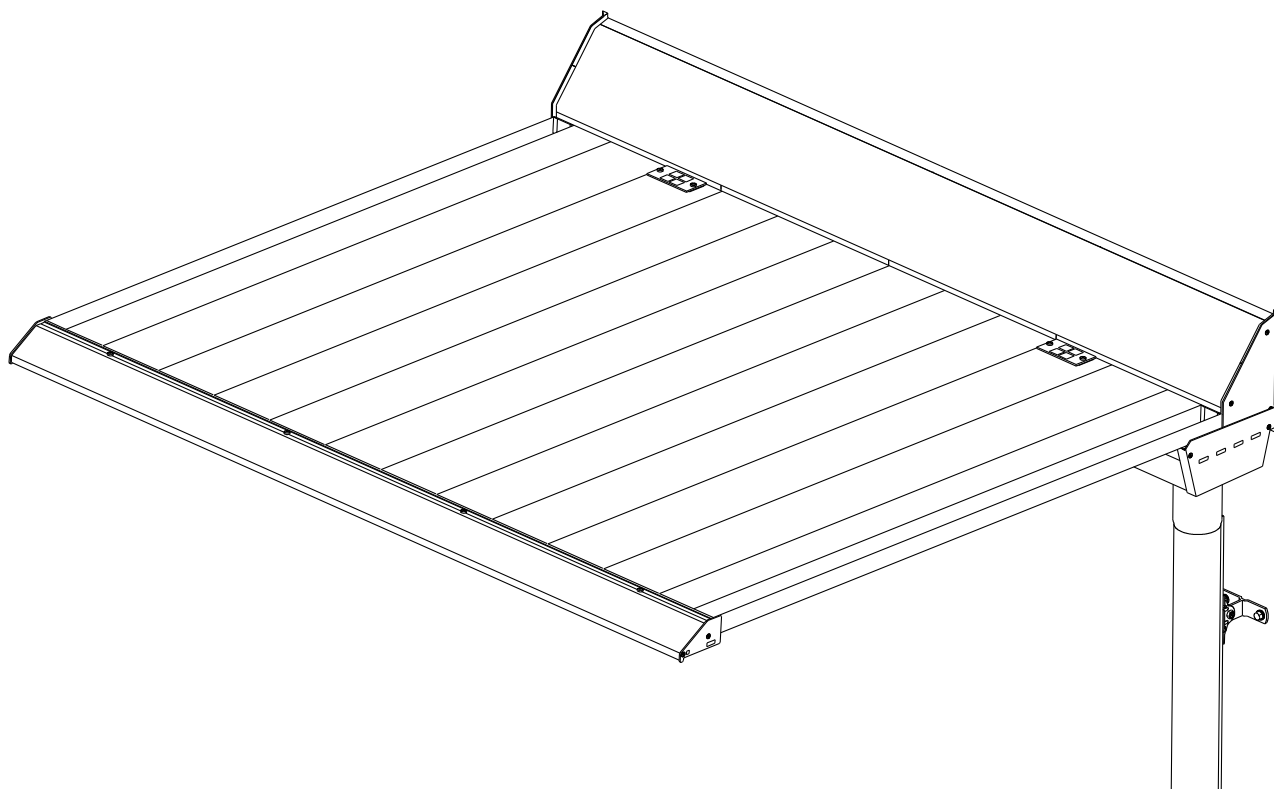



アルミひさし アイラッシュ 取付説明書

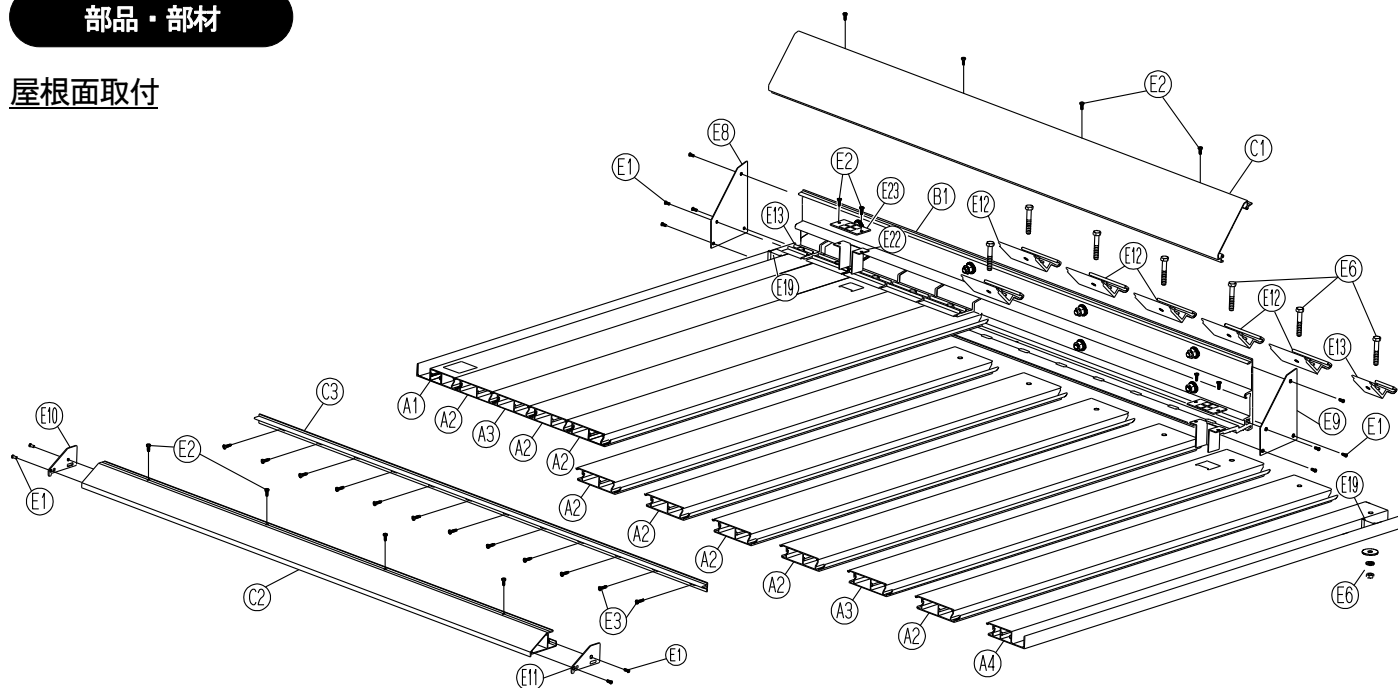
逆勾配ひさし スリムシリーズ アームレスタイプ (EVAN1001-1600)



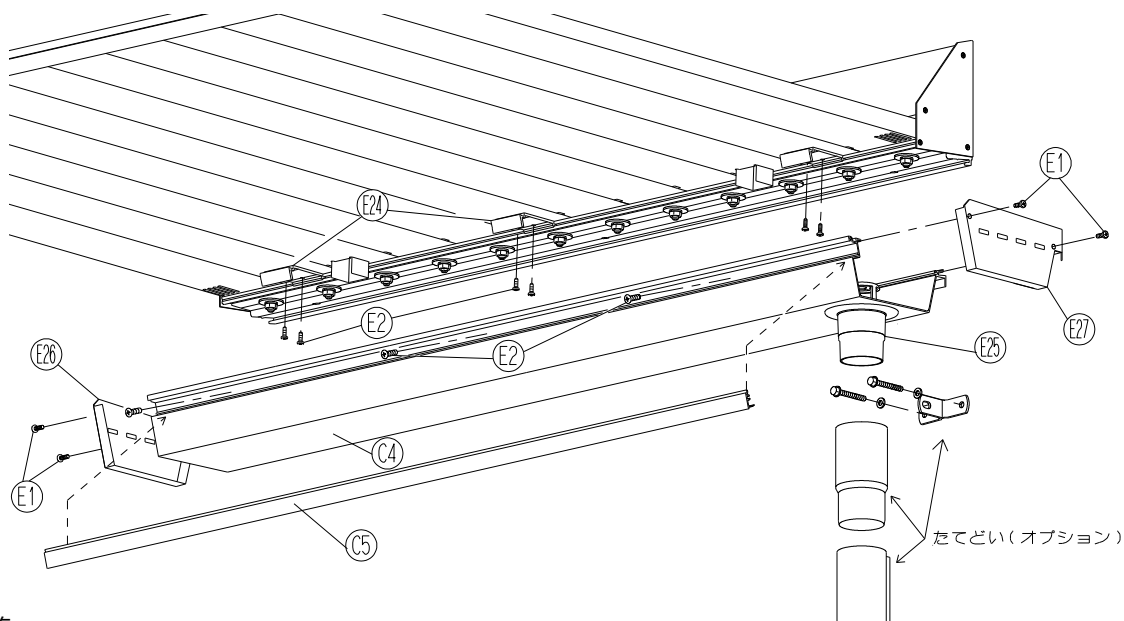
 <p>注 意</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 安全のため、付属部品以外での取付はやめてください。 ■ アンカー(オプション)にて確実に取り付けてください。 ■ 製品の小口は鋭利になっておりますので取扱に御注意ください。 ■ 製品寸法が長い場合は取り回しに御注意ください。 ■ 無理な体勢での施工は落下の原因となりますので御注意ください。 ■ ひさしの取付部分には必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。 また、下地材は構造体から補強してください。 ■ ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。 ■ 下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。 ■ 躯体への漏水対策は必ず行ってください。 また、外壁のつぶれ防止対策は行ってください。 ■ 製品幅 W=10100 以上を超える場合、部材の切欠・切断が必要になります。 マルチツールやグラインダー等をご用意ください (本紙 14 ページ参照)。
--	---

部品・部材

屋根面取付



天井面取付



梱包部品一覧

本体	A-1	A-2	A-3	A-4
	底本体 (左-とい型)	底本体 (中央部)	底本体 (中央部-ドリ穴)	底本体 (右-とい型)

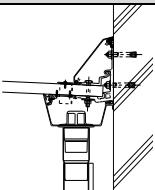
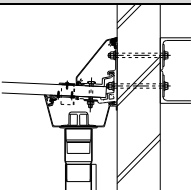
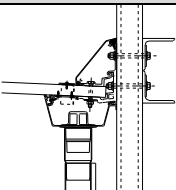
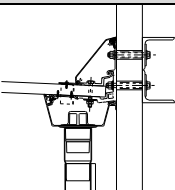
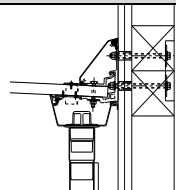
部材1	B-1
	ベースフレーム

部材2	C-1	C-2	C-3	C-4	C-5
	ベースカバー	先端カバー (Dタイプ)	カバーフレーム	横とい	横といカバー

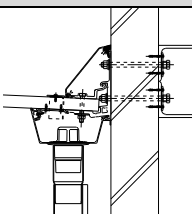
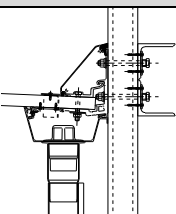
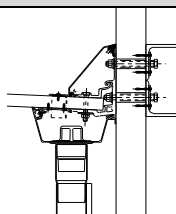
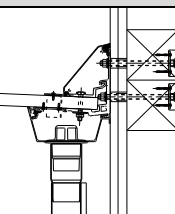
部 品	E-1	E-2	E-3	E-6	E-8	E-9	E-10	E-11
	皿タッピンねじ (4×12)	なべドリルねじ (4×13)	パインドタッピン ねじ (4×16)	ボルトセット (M8×55)	ベースフレーム 小ロフタ (左)	ベースフレーム 小ロフタ (左)	先端カバー 小ロフタ (左) (Dタイプ)	先端カバー 小ロフタ (右) (Dタイプ)
	E-12	E-13	E-14	E-16	E-17	E-19	E-20	E-22
	ベースアングル (中央部)	ベースアングル (端部)	皿ドリルねじ (4×13)	※水密材 (L=50mm)	※先端カバー ジョイント (Dタイプ)	ふさぎ部品 (※A-1, A-6に同梱)	※ベースカバー (上) ジョイント (部品高さ 81.5mm)	庇本体ドレン部品 A
	E-23	E-24	E-25	E-26	E-27	E-28	E-29	E-30
	庇本体ドレン部品 B	といブラケット	横といドレン	横とい小ロフタ (左)	横とい小ロフタ (右)	※横とい内側 ジョイント	※横とい外側 ジョイント	※横とい 切欠カバー
	取付説明書 (本紙)							

※はW=4100 以上時

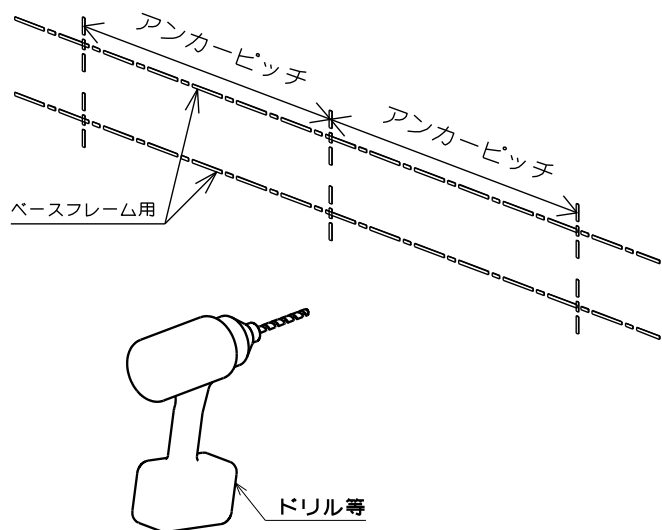
■ 標準仕様

記号	RC	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVAN (アームレス) D:1001 ∩ D:1600					

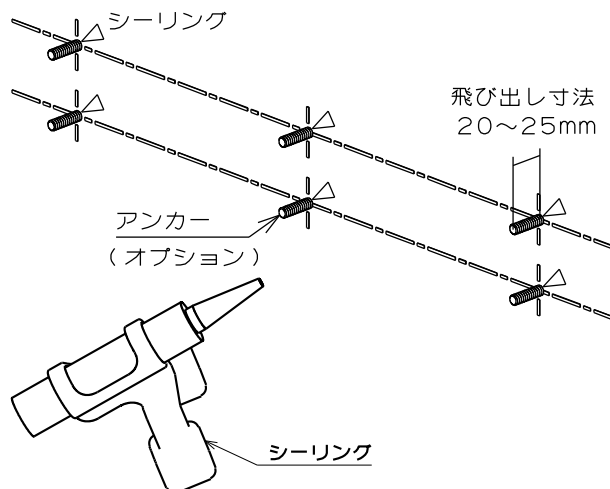
■ オプション仕様 座板付ナット取付

記号	ALC	押出成形セメント板	鉄骨	木造
EVAN (アームレス) D:1001 ∩ D:1600				

- ① ベースフレームの取付穴に合わせ、墨出しを行います。
アンカーピッチについては別紙をご確認ください。



- ② 躯体にあったアンカー（オプション）を取り付けます。
躯体とアンカーの隙間をシーリングしてください。
(飛び出し寸法：20～25mm)



- ③ ベースフレーム【B-1】を取付します。
アンカー（オプション）にて固定します。勾配（2.5°）を確認してください。

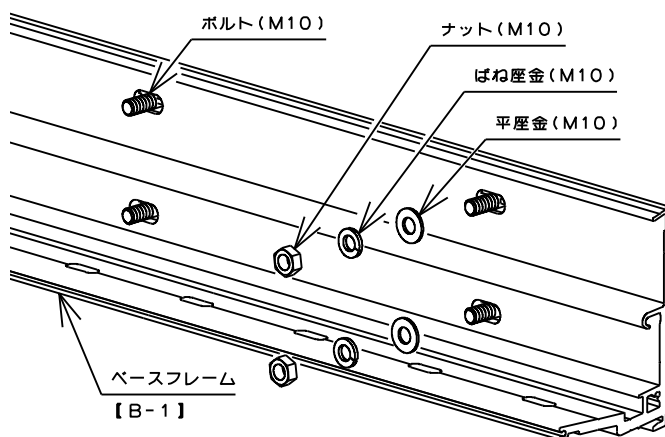
用意するもの

・ベースフレーム【B-1】

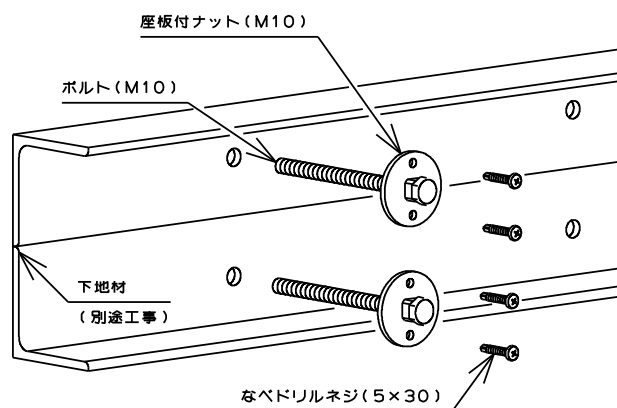
注 意

必ず水平器を使用し勾配を確認してください。水漏れの恐れがあります。
アンカーの周囲はシーリングを充てんしてください。

**貫通ボルト取付
(外壁屋外側)**



**座板付ナット取付
(外壁屋内側)**



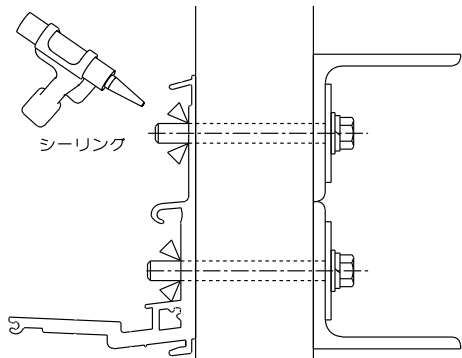
施工上のお願い

- ・ひさしの取付部分は必ず十分な強度を要する下地材の補強をしてください。また下地材は構造体から補強してください。
- ・壁面、補強下地の強度の確認をお願いいたします。
- ・躯体への漏水対策は必ず行ってください。また外壁のつぶれ防止対策は行ってください。
- ・ボルト・ナットのゆるみ止め対策は必ず行ってください。
- ・下穴には必ずシーリング材を充てんしてください。

▲注意事項▲

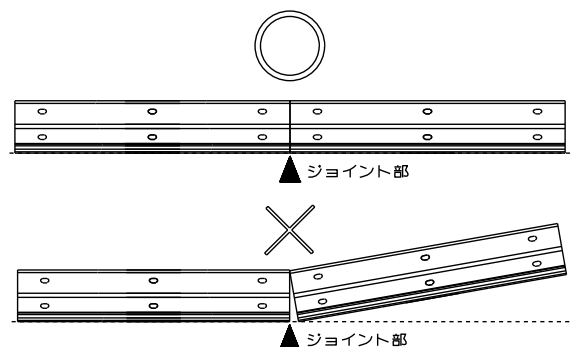
●アンカー取付部分のシーリングについて

注 意 ボルト孔とベースフレームの丸穴部は必ずシーリングしてください。



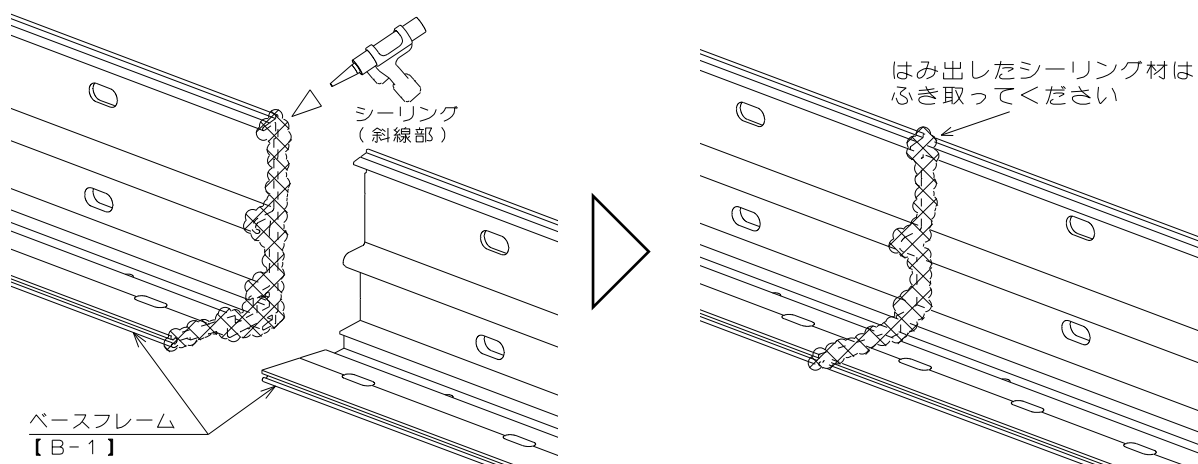
●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

ジョイント部が谷にならないようにしてください。
必ず水平器を使用し、水平を確認してください。



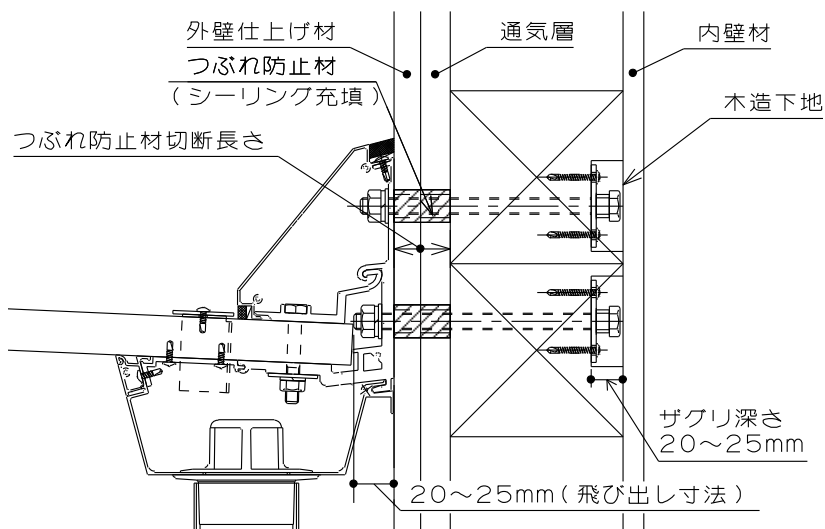
●ベースフレームの取付が2分割以上になる場合

注 意 ジョイント部から水漏れする恐れがある為、突きつけ部分は必ずシーリングしてください。
突き付け後、はみ出したシーリング材はふき取ってください。



●木造建築に取り付ける場合

木造建築にベースフレームを取り付ける時は、つぶれ防止材(オプション)を外壁仕上げ材から下地までの有効幅の長さに切断し使用してください。つぶれ防止材の内側、つぶれ防止材と外壁仕上げ材の隙間は必ずシーリングしてください。



④ 庇本体(左・右-とい型)【A-1・A-6】にふさぎ部品【E-19】を取り付けます。

ふさぎ部品の周囲をシーリングしてください。

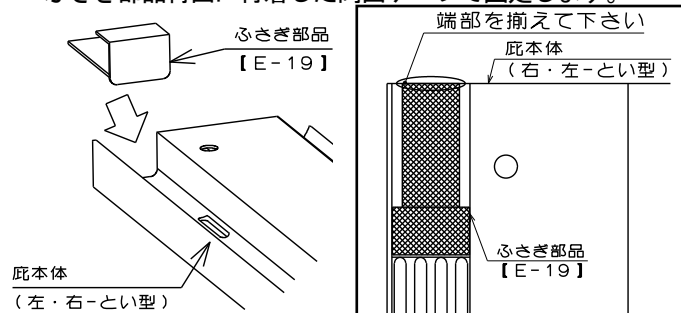
用意するもの

- ・ 庇本体(左-とい型)【A-1】
- ・ 庇本体(右-とい型)【A-6】
- ・ ふさぎ部品【E-19】

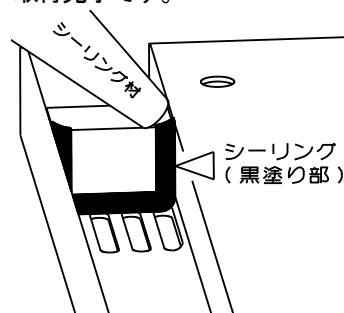
注意

ふさぎ部品取付後、ふさぎ部品【E-19】と庇本体(左・右-とい型)【A-1・A-6】の隙間は必ずシーリングしてください。

1. 庇本体(左・右-とい型)とふさぎ部品の隅を揃え、ふさぎ部品背面に付着した両面テープで固定します。



2. ふさぎ部品の周囲をシーリングし、取付完了です。



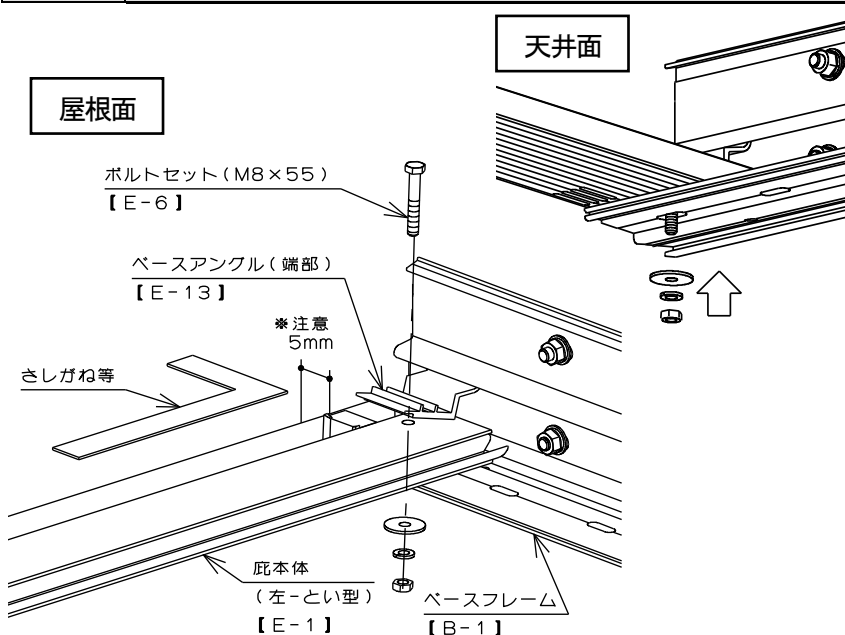
⑤ 庇本体(左-とい型)【A-1】を取り付けます。

あらかじめベースアングル(端部)【E-13】をベースフレームに取り付けます。庇本体(左-とい型)をベースフレーム【B-1】側面に当てた後、ベースアングルに挟み込み、ボルトセット(M8×55)【E-6】にて取り付けます。

この時、庇本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注意

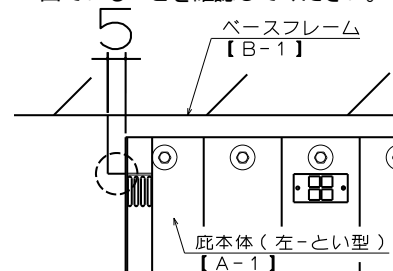
必ず庇本体とベースフレームが直角になっていることをさしがね等を使い確認してください。庇本体は線状模様が天井面になるように向きを確認してください。

**用意するもの**

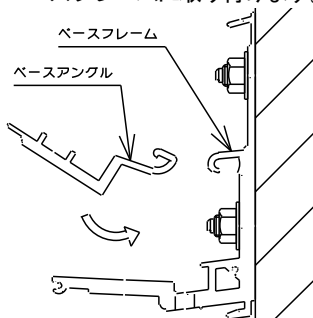
- ・ 庇本体(左-とい型)【A-1】

▲注意▲

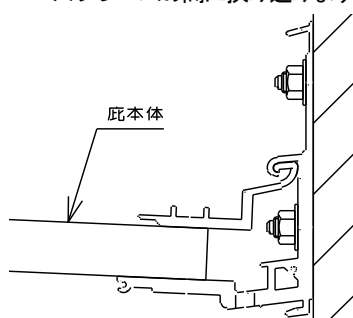
ベースフレームが庇本体より5mm 出ていることを確認してください。

**ベースアングルと庇本体の取付方法**

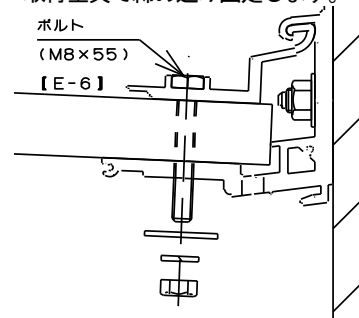
1. ベースアングルをベースフレームに取り付けます。



2. 庇本体をベースアングルとベースフレームの間に挟み込みます。



3. ボルト頭をベースアングルにはめ込み、取付金具で締め込み固定します。



⑥ 底本体(中央部)【A-2~A-3】・底本体(右-とい型)【A-4】を取り付けます。

ベースフレームにベースアングルを取り付けた後、底本体を番号順に取り付けます。底本体はボルト(M8×55)にて取り付けます。取付時、底本体とベースフレームが直角になっていることを確認してください。

注 意

底本体には番号がついていますので番号順に取り付けてください。

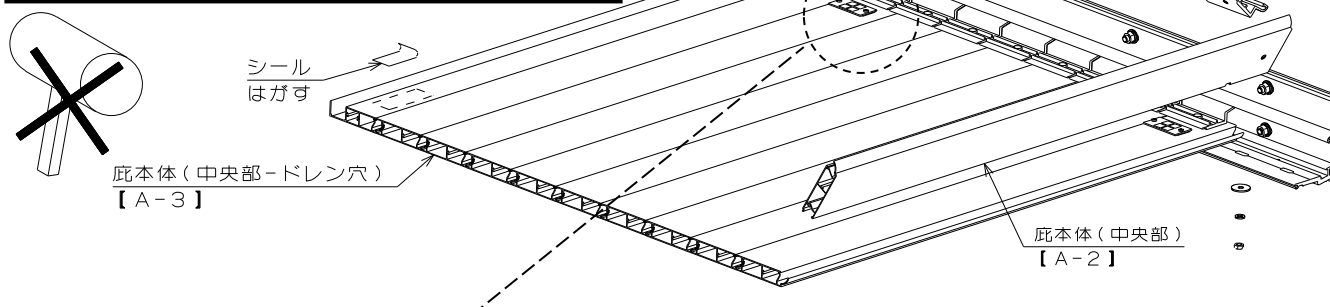
必ず底本体とベースフレームが直角になるように10本に1回程度確認しながら取り付けてください。

底本体同士の目地が目立たなくなるように、パネル同士を押しながら取り付けてください。

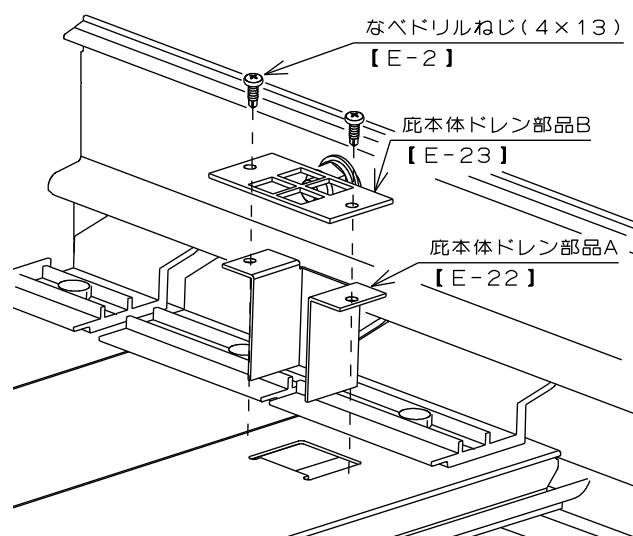
W寸法を確認後、シールは取り外してください。

用意するもの

- ・底本体(中央部)【A2~A5】・底本体(右-とい型)【A-6】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】・ボルトセット(M8×55)【E-6】
- ・ベースアングル(中央部・端部)【E-12・E-13】
- ・底本体ドレン部品A・B【E-22・E-23】



底本体ドレン部品A・Bの取付



▲注意▲

底本体の先端が隙間なく揃っていることを確認してください。先端が揃っていない場合、先端カバーの取付に支障がでる可能性があります。



底本体
底本体
底本体
底本体



底本体
隙間
底本体

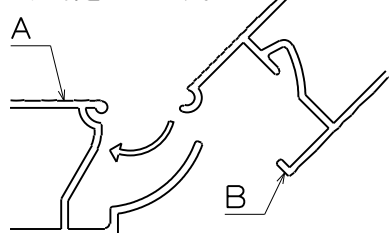


底本体
隙間
底本体

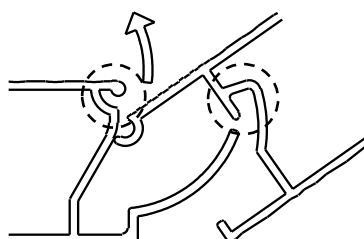
●底本体の取付方法

底本体同士は回転しながら取り付けます。木槌やハンマー等は使用しないでください。

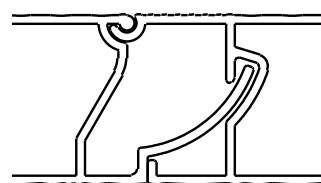
1. ベースフレームに取り付けられた底本体Aの側面部に底本体Bの先端を当てます。



2. 底本体Bを矢印の方向に傾けていき、両部材の凹部にはめ込みます。



3. 取付完了
底本体同士が正しく固定されていることを確認してください。



▲注意事項▲

●製品幅 W=10100 以上の庇本体を取付する場合

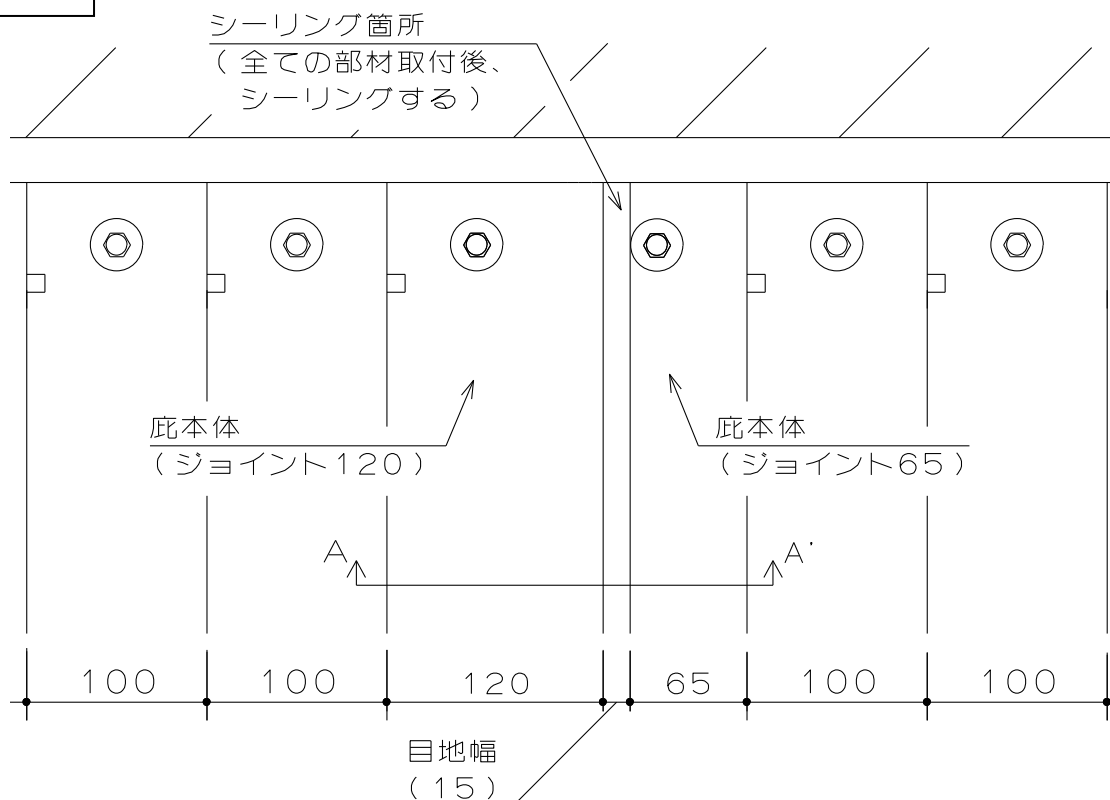
庇本体ジョイント部で製品幅の寸法調整をおこなってください。

寸法調整後、庇本体ジョイント部はバックアップ材等(別途)を使用しシーリングしてください。

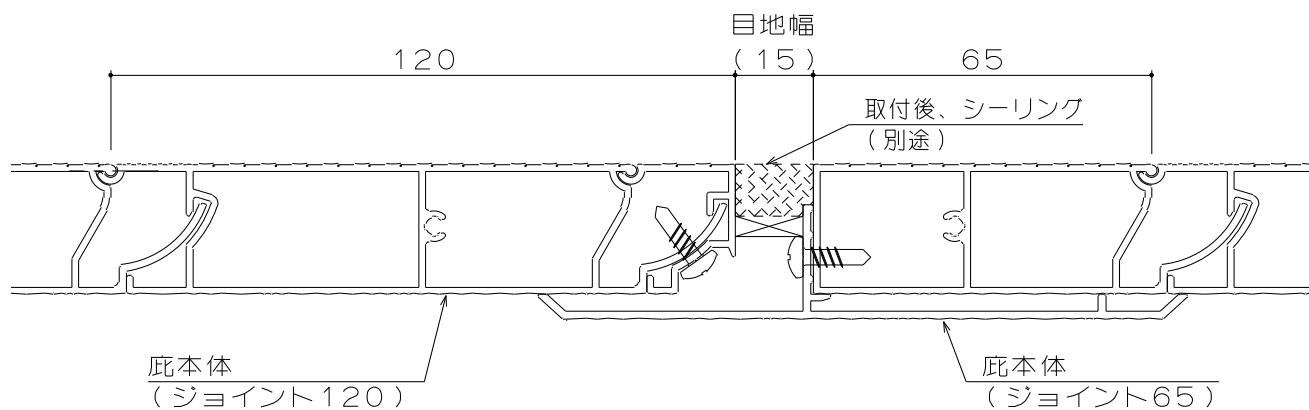
注意

庇本体ジョイント部は必ずシーリングしてください。

平面図



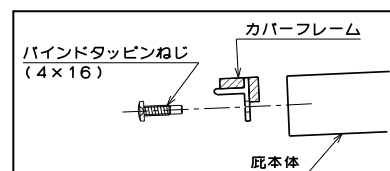
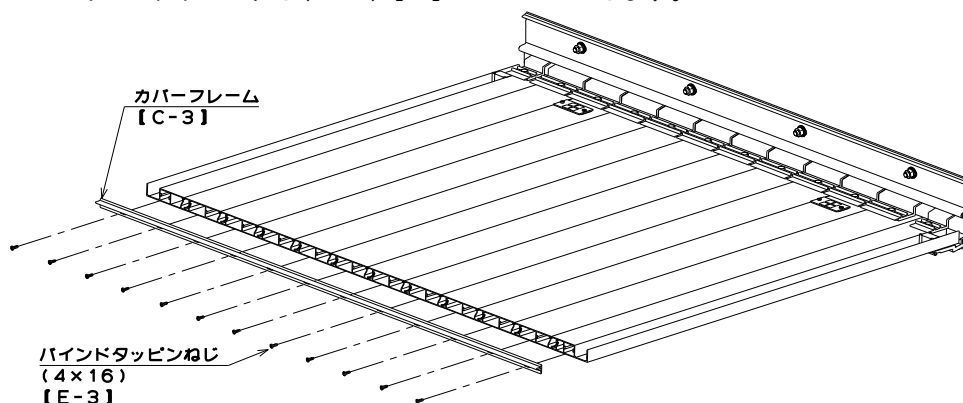
A-A' 断面図



- ⑦ カバーフレーム【C-3】を取り付けます。
 バインドタッピンねじ(4×16)【E-3】にてビス止めします。

用意するもの

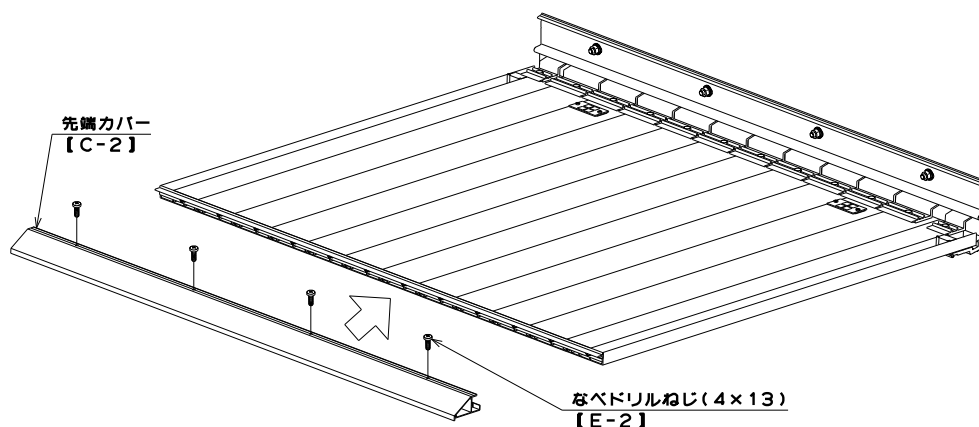
- ・カバーフレーム【C-3】
- ・バインドタッピンねじ
(4×16)【E-3】



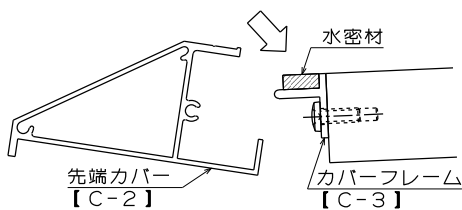
- ⑧ 先端カバー【C-2】を取り付けます。
 先端カバーをカバーフレーム上部の側面に当てた後、なべドリルねじ(4×13)【E-2】にてビス止めします。

用意するもの

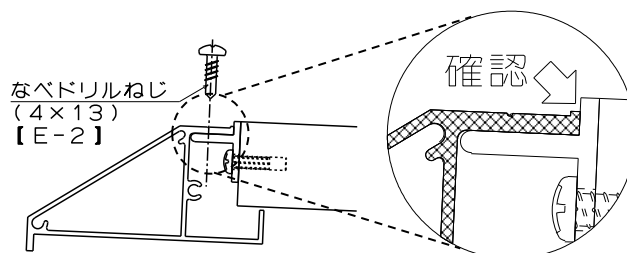
- ・先端カバー【C-2】
- ・なべドリルねじ(4×13)【E-2】
- ・水密材(L=50mm)【E-16】
- ・先端カバージョイント【E-17】



- 1, 先端カバー【C-2】はカバーフレーム【C-3】
 上部の水密材を潰すように当てます。

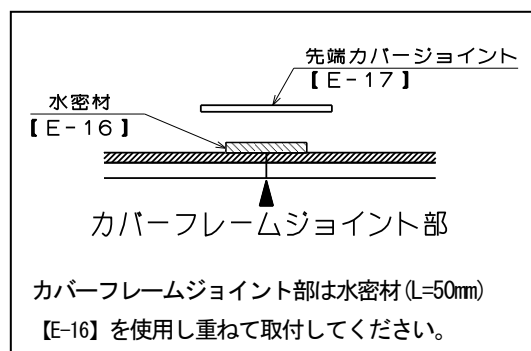
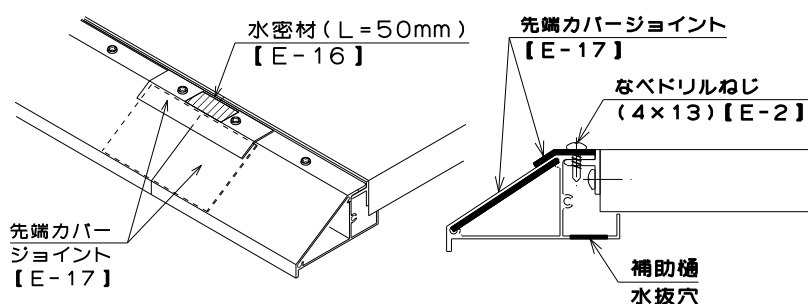


- 2, 先端カバーがカバーフレーム側面に当たっていることを
 確認した後、なべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。

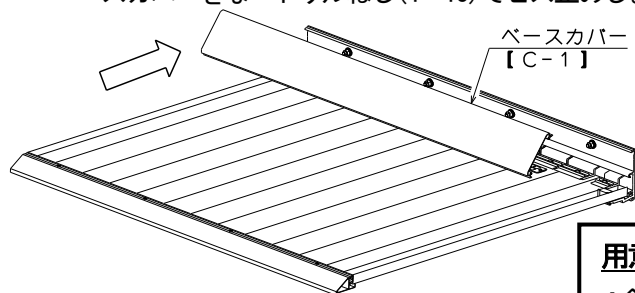


▲注意事項▲

W=4100 以上の時は先端カバージョイント【E-17】を使用し取り付けてください。

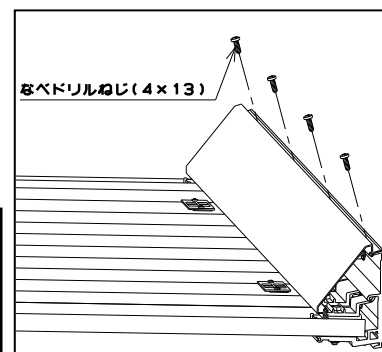


- ⑨ ベースカバーを取り付けます。
 ベースカバーをなべドリルねじ(4×13)でビス止めします。(500 ピッチ程度)



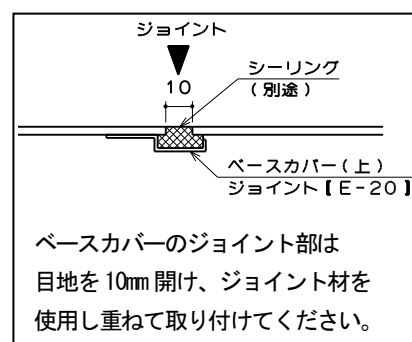
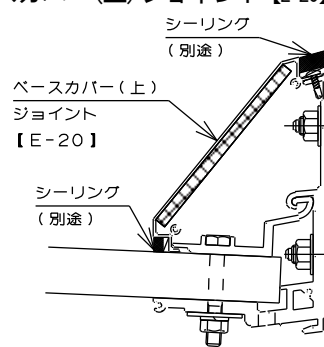
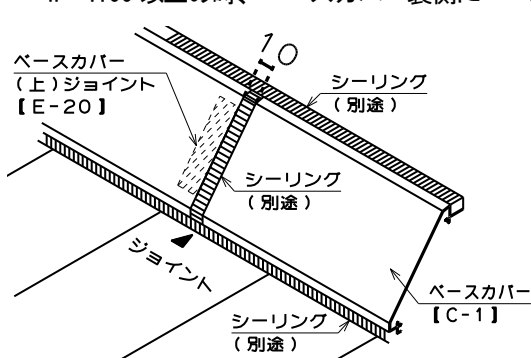
用意するもの

- ・ベースカバー 【C-1】
- ・なべドリルねじ(4×13) 【E-2】
- ・ベースカバー(上)ジョイント【E-20】

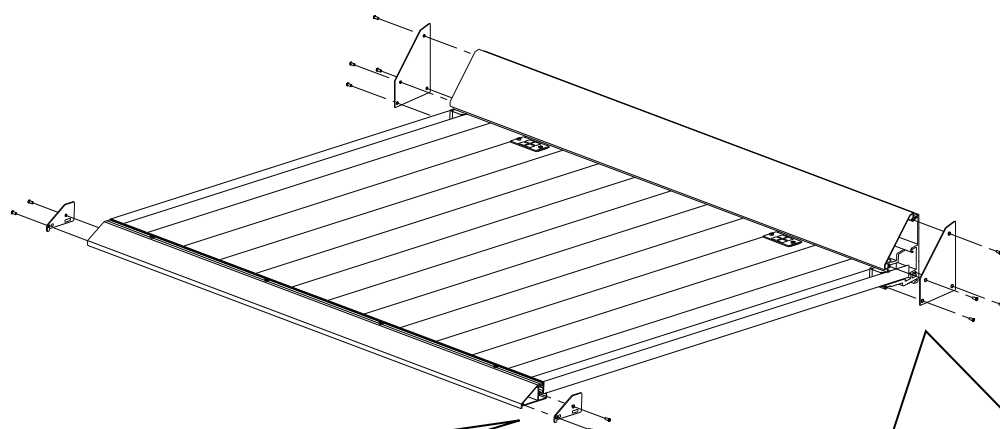


▲注意事項▲

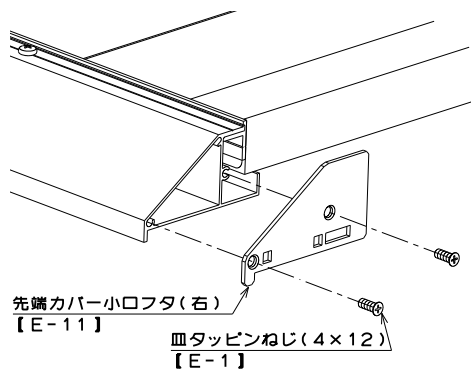
W=4100 以上の時、ベースカバー裏側にベースカバー(上)ジョイント【E-20】を取り付けてください。



- ⑩ 小口フタを取り付けます。
 ベースフレーム小口フタ(左・右)【E-8・E-9】と先端カバー小口フタ(左・右)【E-10・E-11】を
 皿タッピンねじ(4×12)【E-1】でビス止めします。

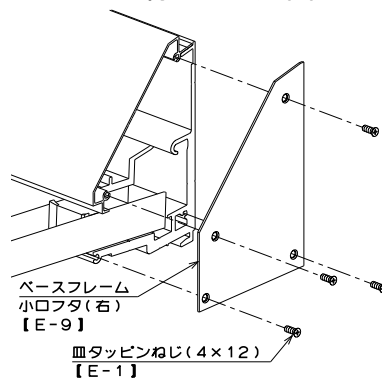


先端カバー小口フタ取付



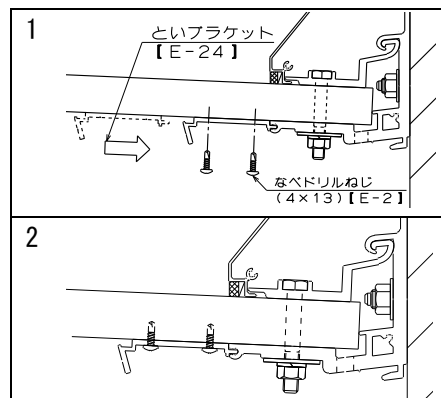
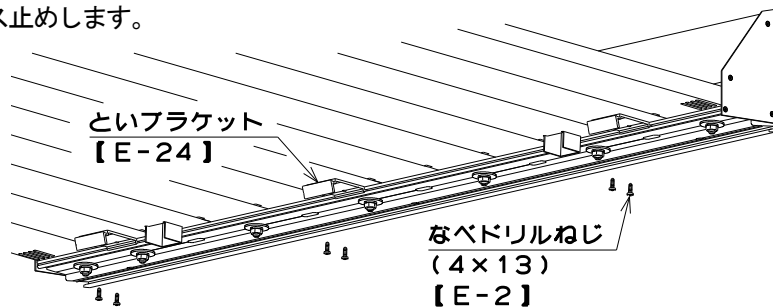
(上図は製品右端部の取付方法)

ベース材小口フタ取付



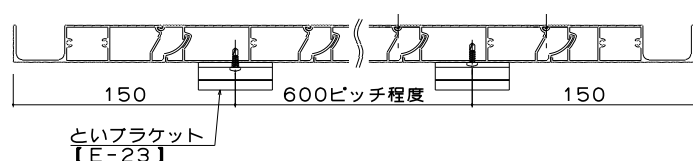
(上図は製品右端部の取付方法)

- ⑪ といブラケット【E-24】は下図を参考に取り付けます(600ピッチ程度)。ベースフレームの専用の溝に差し込み、下からなべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。



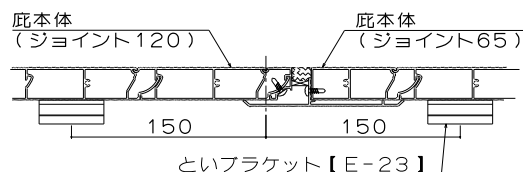
●といブラケット取付参考図

といブラケットはなべドリルねじで固定してください。



●W10100以上の時のといブラケット固定について

底本体(ジョイント65)と底本体(ジョイント120)にといブラケットは固定しないでください。



- ⑫ 横とい【C-4】を取り付けます。

注 意

※横とい取付前に、あらかじめ横といドレン【E-25】を取り付けてください。

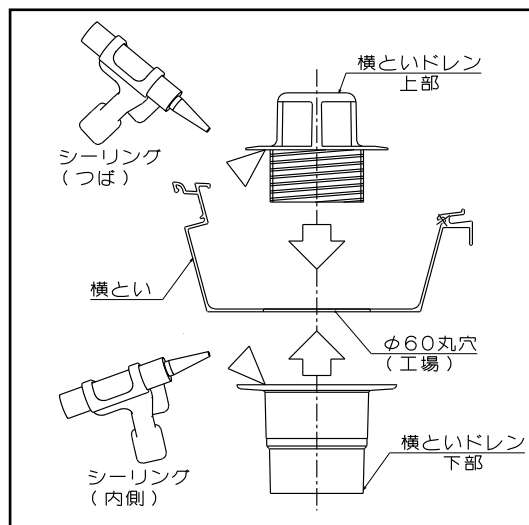
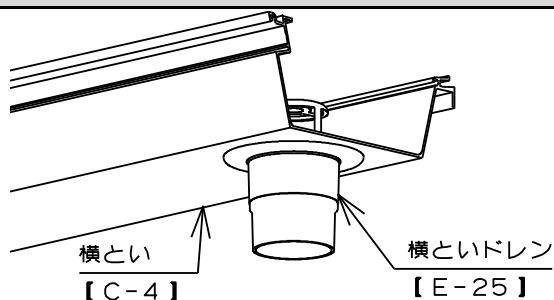
※「製品幅W4100以上の横とい取付方法」「底本体ジョイント部の横とい取付方法」につきましては次ページをご覧ください。切欠・切断加工が必要な場合があります。

1. 横といドレン【E-25】の取付

ドレン上部(つば)とドレン下部(内側)にシーリングを充てんします。最初にドレン上部をよこどいにはめ込んでから、次にドレン下部を締め込むように取り付けます。

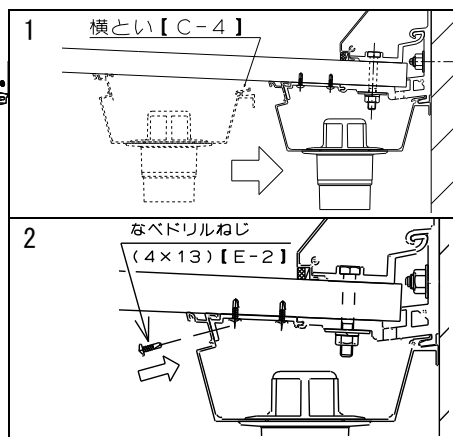
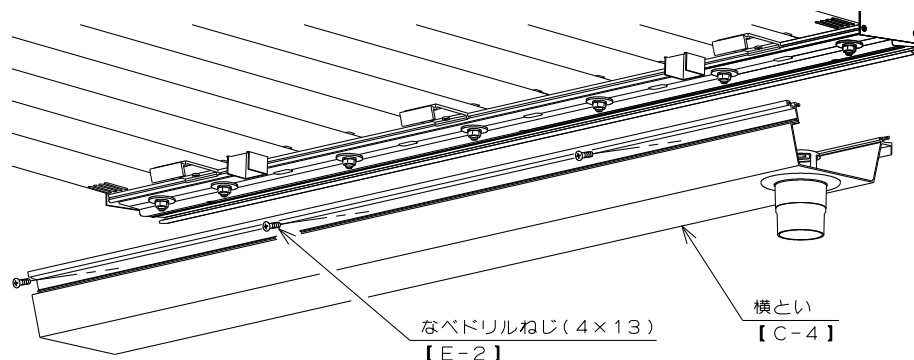
注 意

指定の位置に必ずシーリングを充てんしてください。はみ出したシーリング材はふき取ってください。



2. 横とい【C-4】の取付

横といをベースフレーム【B-1】とといブラケット【E-24】に引っ掛けるように取り付けした後、といブラケットに向かってなべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。

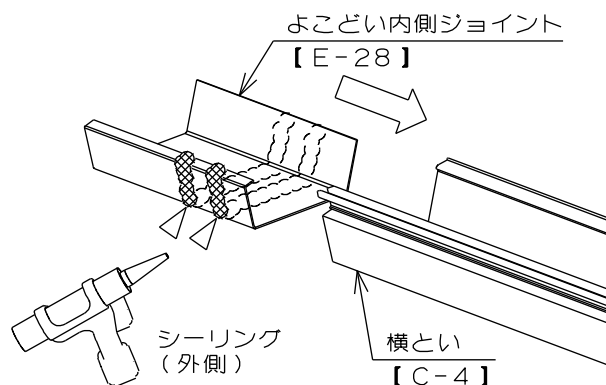


W=4100 以上時の横とい取付

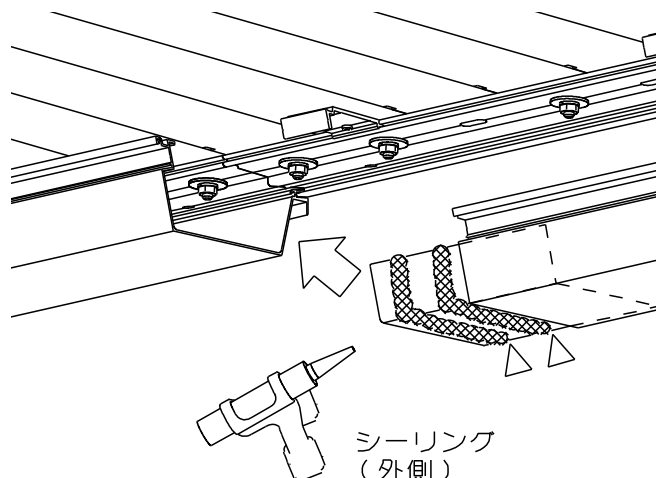
- I 横とい内側ジョイントをよこどいに取付します。
横とい内側ジョイントの半分の長さを横といに取り付けます。

注意

指定の位置に必ずシーリングしてください。
はみ出したシーリング材はふき取ってください。



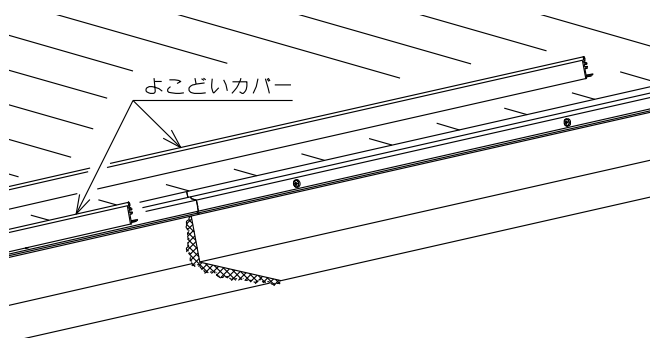
- II I で取付したものを底本体に取付された横といに差し込みます。



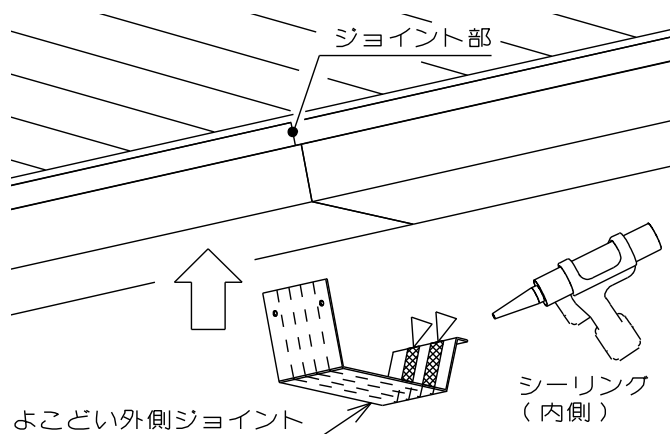
- III 全てのよこどいを取付し終わったら、よこどいカバーを取り付けます。

注意

指定の位置に必ずシーリングしてください。
はみ出したシーリング材はふき取ってください。



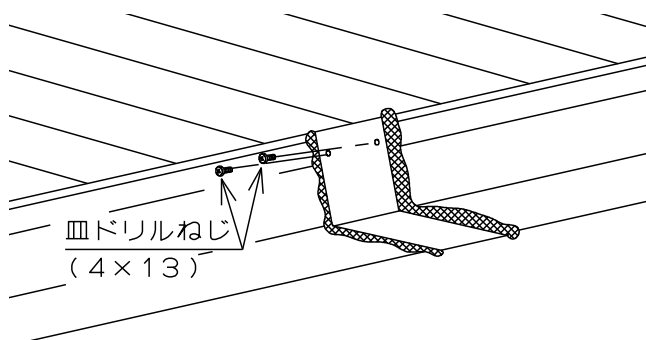
- IV よこどい外側ジョイントをよこどいのジョイント部に取付けます。



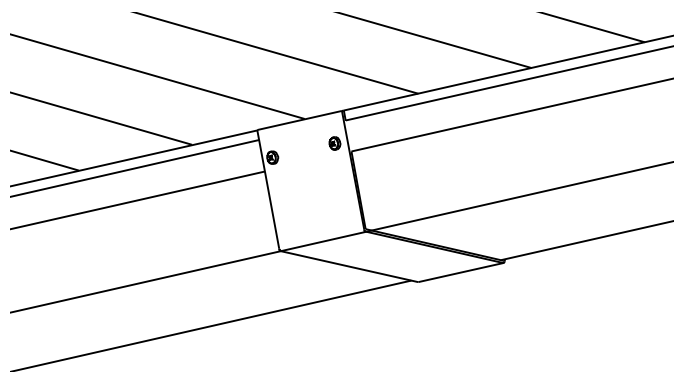
- V よこどい外側ジョイントを
皿ドリルねじ (4×13) でビス止めします。

注意

指定の位置に必ずシーリングしてください。
はみ出したシーリング材はふき取ってください。



- VI 取付完了

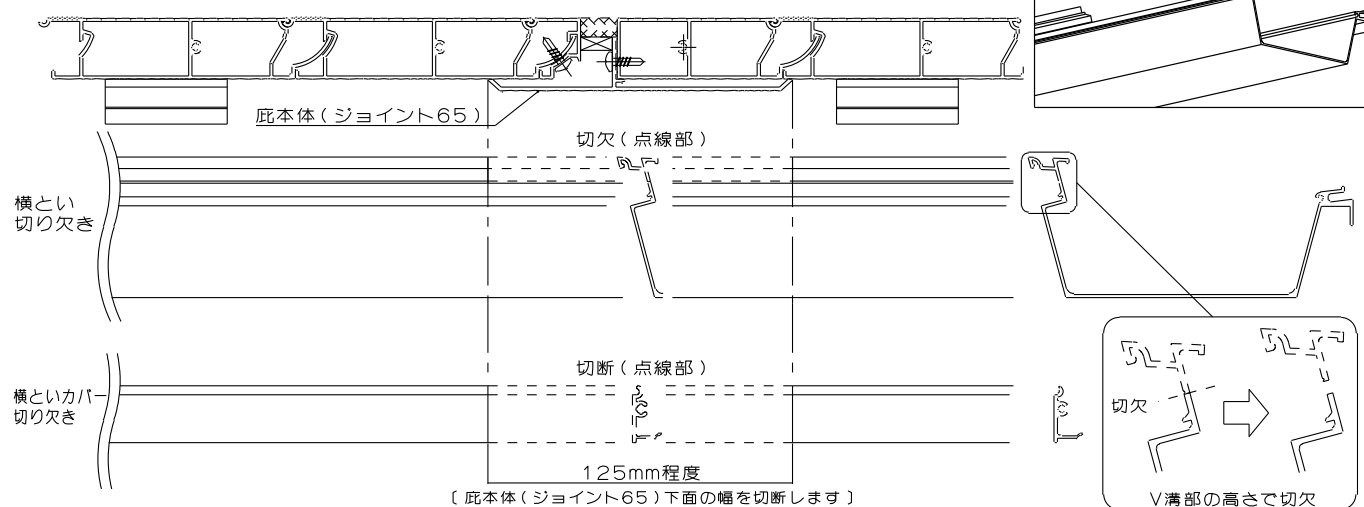


底本体ジョイント部の横とい取付

※グラインダー等を使用し部材を切欠・切断してから取付を行ってください。

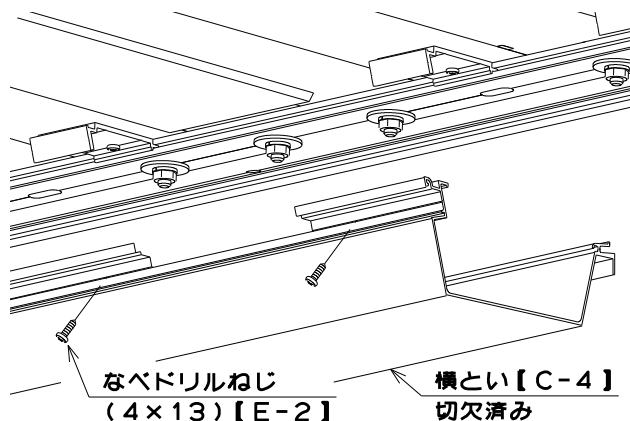
I 横とい【C-4】・横といカバー【C-5】を切欠・切断します。

切欠後、横といに横といドレンを取付してください(本体取付方法⑫-1 参照)。



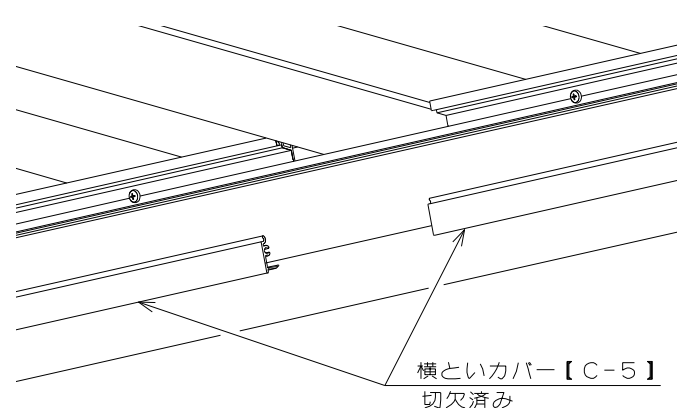
II 横とい【C-4】を取り付けます(本体取付方法⑫-2 参照)。

なべドリルねじ(4×13)【E-2】でビス止めします。



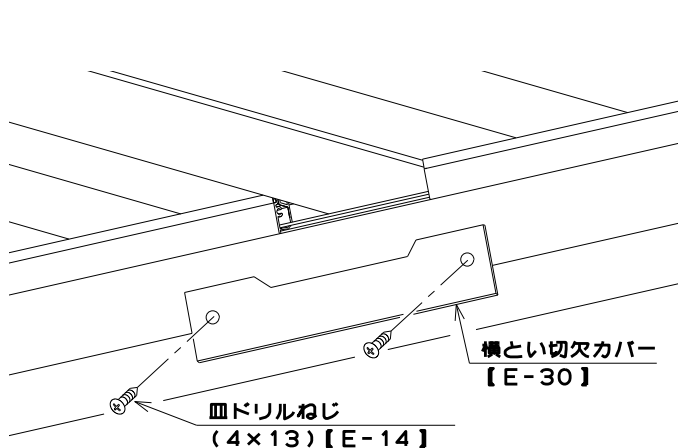
III 横といカバー【C-5】を取り付けます(本体取付方法⑬参照)。

横といの溝に押し込むように取り付けてください。

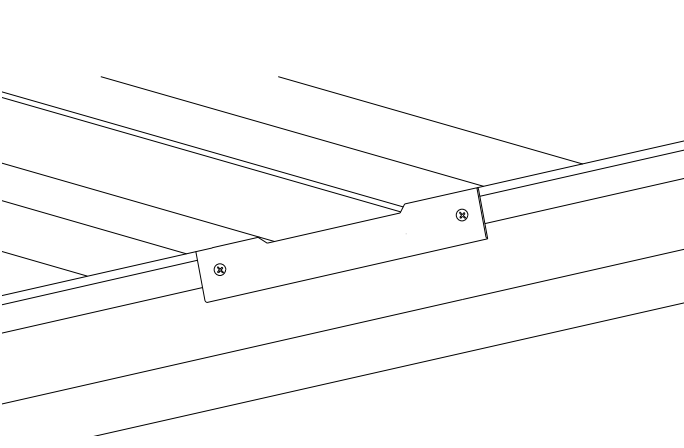


IV 横とい切欠カバー【E-30】を取り付けます。

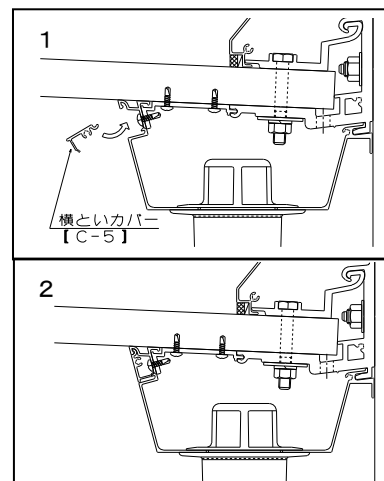
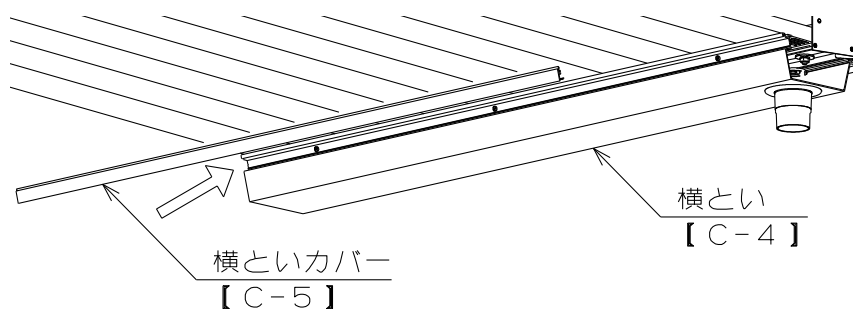
皿ドリルねじ(4×13)【E-14】でビス止めします。



V 取付完了

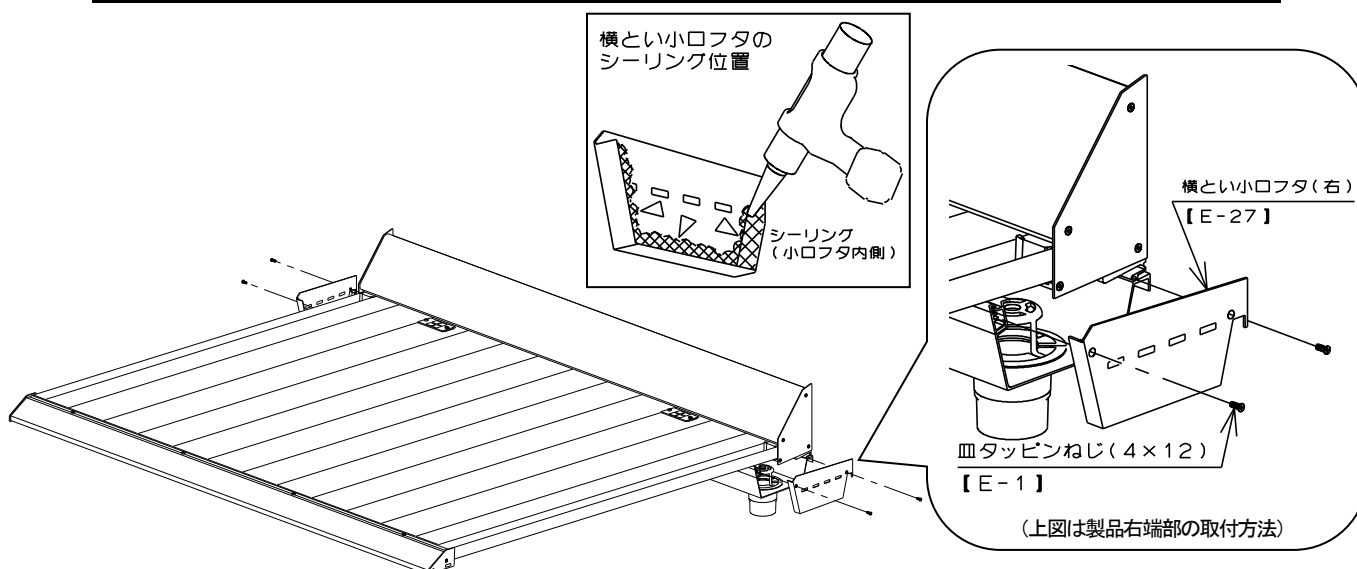


- ⑬ 横といカバー【C-5】を取り付けます。
横とい【C-4】の溝に押し込むように取り付けてください。



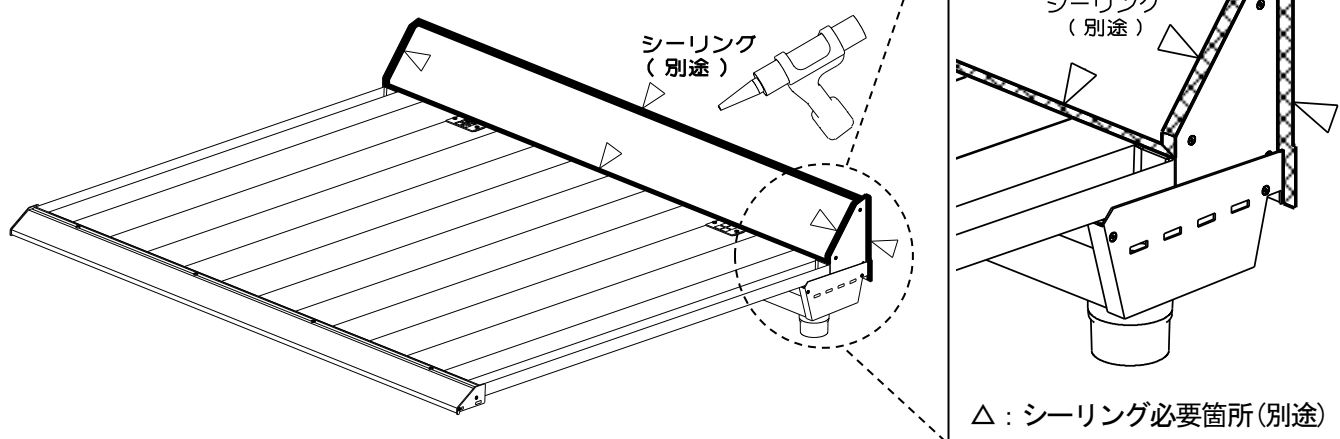
- ⑭ 横とい小口フタ(左・右)【E-26・E-27】を取り付けます。
小口フタの指定の位置にシーリングし、皿タッピンねじ(4×12)【E-1】でビス止めします。
はみ出したシーリング材はふき取ってください。

注 意 必ずシーリングしてください。はみ出したシーリング材はふき取ってください。



- ⑮ 最後に底全体のシーリング(別途)をします。
シーリングが乾いたら完成です。

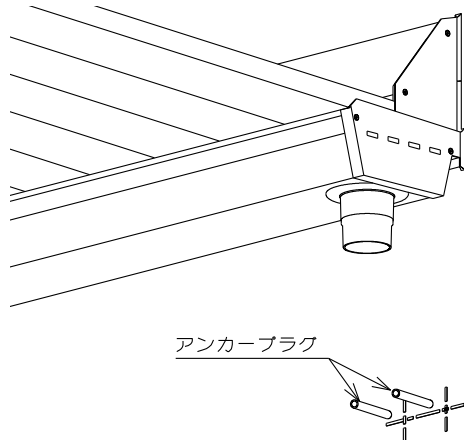
注 意 必ずシーリングしてください。雨漏りの原因となります。



オプション品取付方法

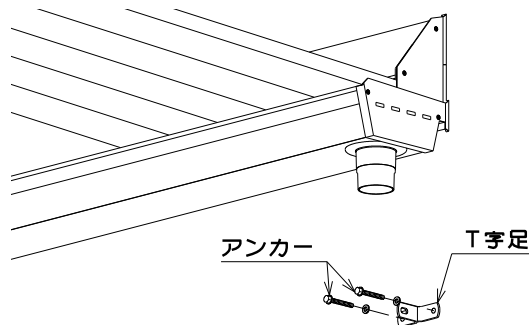
たてどいの取付方法

- ① たてどいの位置に合わせて墨出しをします。
躯体に応じて下穴を開け、アンカープラグを取付します。



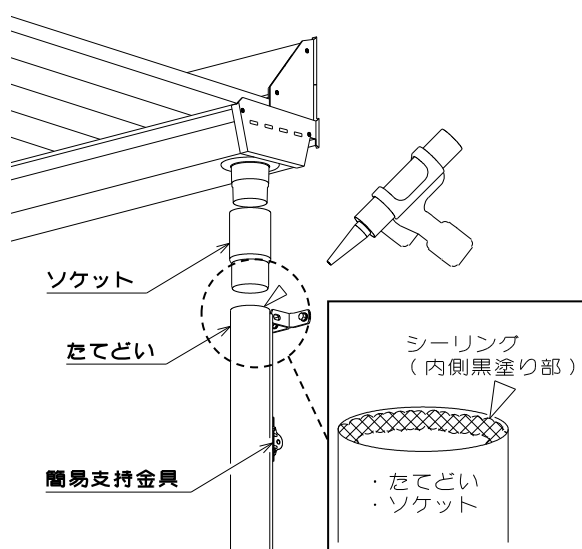
- ② 墨出しの位置にT字足を取付します。
躯体にあったアンカーを用いて取付してください。

注意 躯体内部への漏水を防ぐため、必ずT字足の
躯体接触面をシーリングで充てんしてください。
はみ出したシーリングはふき取ってください。



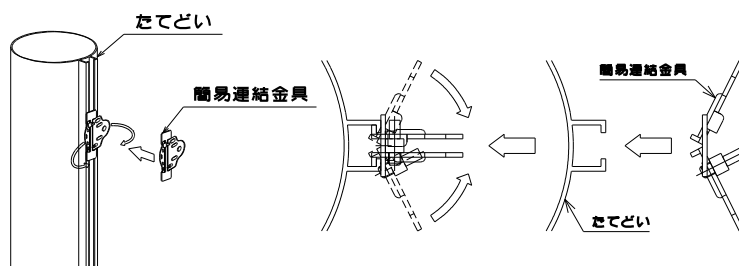
- ③ よこどいドレンにソケットとたてどいを差し込み取付します。
たてどいは必要な長さに応じて切断し取付してください。あらかじめ、たてどいに簡易支持金具を取付してください。

注意 たてどいの内側に必ずシーリングを充てんしてください。はみ出したシーリングはふき取ってください。
ソケットとたてどい、及びたてどい同士の取付は熱伸縮の吸収のために6mmの目地を開けてください。



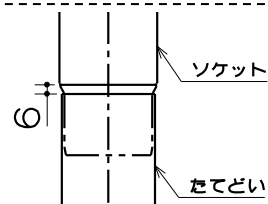
簡易支持金具の取付

簡易連結金具をたてどいのレール部分に差し込みます。



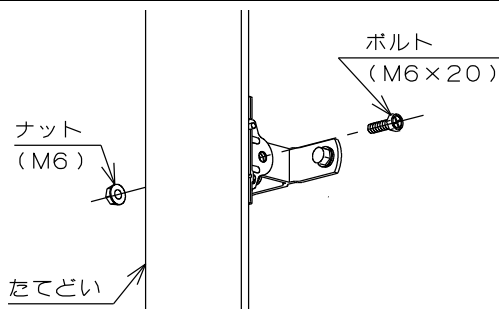
▲注意▲

ジョイント部の目地幅を
6mm 開けて下さい。

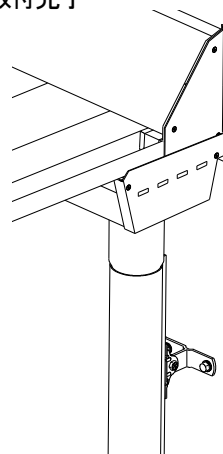


- ④ 簡易支持金具セットの付属ボルトナットを使用し、
簡易支持金具とT字足を固定します。

注意 簡易支持金具の最大支持間隔は
1200mm 以内としてください。



- ⑤ 取付完了



たてどい梱包内容

番号	内容
1	たてどい
2	ソケット
3	T字足
4	簡易支持金具セット
5	アンカープラグ
6	木ねじ (5.5 × 56)
7	六角頭ドリルねじ (6 × 50)



理研軽金属工業株式会社